



# ぶらいらい ぶらいらいん



中山中学校図書館だより R4.4 月号  
司書教諭・加藤香澄 司書・中井康恵

はじめまして！の春ですね。

この4月から図書館の担当司書になりました司書の中井です。

ドキドキで訪れた春休み、満開の桜と鶯の美しいさえずりが「大丈夫だよ。」と声をかけるように迎えてくれました。

1年生の皆さんも、進級した2年生、3年生の皆さんもどうぞよろしく、図書館をごひいきに！

ちょっと固い話をしますと、図書館は、本や新聞、雑誌、パンフレットなど、様々な出版物（これらのことを図書館ではまとめて「資料」と呼びます）

## おめでとう！

令和4年度子供の読書活動実践校文部科学大臣表彰受賞！！  
この度、子どもの読書活動を推進するための優秀な実践を行う学校として、中山中学校が選ばれました！  
皆さんの日頃の熱心な読書活動が認められた結果として共に喜びたいと思います。  
これを励みに、図書館も頑張りますので、皆さんもこれからもどしどし本を読みましょう！



# 春におすすめの本

紹介する本は

タイトル 編・著者 出版社

社

今月の司書のイチオシ！！



## お探し物は図書室まで 青山美智子 ポプラ社

仕事や人生に行き詰まりを感じている5人が訪れた、町の小さな図書室。

「本を探している」と申し出ると狭いレファレンスカウンターの中に体を埋めこみ、ちまちまと毛糸に針を刺して何かを作っている司書さんがレファレンスを始めます。不愛想なのにどうしてだか聞き上手で、相談者は誰にも言えなかった本音や願望を司書さんに話してしまいます。話を聞いた司書さんは、一風変わった選書をしてくれます。図鑑、絵本、詩集……。そして選書が終わると、本のリストを印刷した紙と一緒に渡されたのは、羊毛フェルト。「これはなんですか」と相談者が訊ねると、司書さんはぶっきらぼうに答えます。「本の付録」と――。自分が本当に「探している物」に気がつき、明日への活力が満ちていくハートウォーミング小説。一点だけ中井が気



「世の中に絶えて桜のなかりせば・・・」

と詠んだのは誰だったでしょうか？

花に浮かれ、散るを惜しみ、そしてまた

新しい季節に心を弾ませる。

春は日本人にとってやはり特別な季節

なのでしょうね。

学校も始まりの季節です。

落ち着かない心を抑えて、ゆったりと

本を開いてみませんか。

## 小説版 四月は君の嘘

時海結以 / 著 新川直司 / 原作

母の死がきっかけで演奏中に自分の弾くピアノの音が聞こえなくなってしまう少年。華やかなその経歴と、孤独に苦悩する姿を、漫画とは違う目線で描く。主要登場人物5人が語る、彼への思い。さらにくっきり浮かび上がる、主人公の姿。漫画では描かれなかったエピソードも掲載。物語はますます深く、美しく広がっていく。 ♪♪

## サクラ咲く 辻村深月 光文社

## 桜守のはなし 佐野藤右衛門 講談社

日本全国を飛び回り、傷ついた桜の手当てをし、桜の新種をさがす佐野さんは、「桜守」と呼ばれています。桜の命を守る仕事とは一。著者の活動を写真で紹介することで「桜守」であるとはどういったことか、いのちをつなぐ意味を伝える写真絵本。

学校が始まったとたんに図書館にワイワイと生徒さん来館！ WELCOME です。

図書館は原則、学校が開いている間はいつでも利用できます。入口の表示が「開館」になっている時は自由に入って使ってください。「閉館」の時は閉まっています。返したい本は「返却 BOX」に入れておいてください。（丁寧に重ねておいてね。）

司書はほぼ毎日図書館にいますが、事務室や各教室にいたり、お休みをいただいたりしている時があります。

そのつど、行き先を入口に表示しておきますので、確かめてください。

## さくら 田畑精一 童心

社

美しく咲いて潔く散る、ほんのちょっと昔、その姿を軍国主義に利用された時代がありました。もう決して

